

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 網走福祉協会	代表者	理事長 古賀 敏朗	法人・ 事業所 の特徴	<p>網走市南6条東6丁目にサテライト型の地域密着型介護老人福祉施設並びに小規模多機能居宅介護支援事業所を開設運営し、網走市の高齢者福祉、介護の推進、充実に貢献する事を目的とし、平成23年4月にオープンした。網走市役所・網走警察署・税務署が近郊にあり、昔、産婦人科医院であった建物を内装改築したことから網走市民にはなじみのある建物と知られている。</p> <p>当施設は2階建てであり1階のスペースが小規模多機能型居宅介護事業所（登録定員21名、通所定員15名、宿泊定員5名）、2階のスペースは特養のユニット（1ユニットのみ8名定員）となっている。特養の空きが出た場合は、小規模多機能利用者で重度介護の方が比較的特養に移行入所されている方が多く、ご本人・ご家族からは場所もスタッフにもなじみがあることから、安心して利用していただいていると思います。</p> <p>開設当初より、地域住民の方々の（町内会の民生委員さん等）理解をえて、年6回開催している運営推進会議にも積極的に参加していただいている経緯があり、地域住民の目から見た施設の評価や意見を多くいただき、とても参考になっています。</p>
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 みなとレインボーハイツ	管理者	折館 奈己		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	3人	2人	人	2人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<p>事業所の自己評価の中で、1～9の項目ごとにてできていない点について参加者の方から意見・アドバイスを頂いた。意見としては、できれば地域の五つの町内会やこの地域で行われているふれ愛サロン等に職員が顔を出し、地域との協力体制のきっかけ作りをしてみてはどうか。</p> <p>地域の方が施設に出いりしやすい環境作りをする事で、地域の相談窓口につながっていくのではないかと。</p> <p>気軽に出入りしやすいように、定期的に施設内を見学できる様に開放してみてもどうか。</p> <p>施設で何かイベントを行うときは家族や地域の方にも声を掛けてみてはどうか。これらのことで、自己評価のできていない点を改善できるきっかけにつながっていくのではとの意見であった。</p>	<p>事業所側も初めての形式の外部評価であったので、進行状況がうまくいかなかった部分もあって。今後、段取り良く進行できる様、計画を立てて外部評価に取り組んでいく。</p> <p>職員の自己評価の中でできていない点については、毎月のユニット会議で取り上げ、改善策を検討していく。</p>

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>			<p>1. 運営推進会議にはいつも家族・地域の方が参加されていて、参加者の皆さんに対する配慮もされている。 ・事業所もいつでも入りやすい雰囲気があり、掃除も行き届いていてキレイな環境である。</p> <p>2. 利用者の方が、日中リビングのソファで横になってくつろいでいるので利用者さんにも居心地が良い空間になっているのだと思う。 事業所のしつらえ・環境に関しては特に問題はないと思うとの意見があり、全般的に良いのではないかと意見であった。</p>	<p>マンネリ化にならない様、利用者が落ち着いて過ごしやすい家庭的な空間作りをスタッフと検討しながら、日々環境整備に取り組む。(玄関・リビング等)</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>施設内での行事や交流会を開催すると時は、家族・町内会の方々にも参加していただけるよう取り組む。</p>	<p>H27年度は管理者が2人変わったこと、職員不足で日々の利用者の支援でゆとりがなく、大きな行事や交流会を開催する機会がつけられなかった。</p>	<p>1. 職員の挨拶は全員から良いとの意見。</p> <p>2. 網走市の一般市民は、どこにどんな事業所があるかまだまだ分からない人がたくさんいるだろう。施設を利用する事になって、初めてここに施設があることを知りました。 施設の周囲に大きな看板がないので分かりづらい点もあるが、元〇〇病院の跡といわれればすぐ分かりました。</p> <p>3. 利用者の家族にとっては、困ったことがあれば相談しやすい。 地域の方でここが施設であることを知っていれば、相談に来るだろうと思う。 (実際、以前身内が施設利用していたことで、相談にこられる方はいます。)</p> <p>4. 網走の行事・イベント等に参加している事は、この会議で報告を受けている。 地域で行っているふれ愛サロン等に参加する事で、地域住民に事業所のことを知ってもらい、又お互いに相談しやすい体制ができるのではないかと。</p>	<p>地域とのかかわりを深める為に、町内会や、この地区で行われているふれ愛サロンに出向くことで、事業所と地域住民の方々とのかかわりを少しでも深めることができ、地域の中で心配な方などの情報の共有化をはかり、地域の中で相談の窓口的な役割になれるよう取り組む。</p>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>			<p>1. 3 運営推進会議でドライブやイベント等の外出支援等を行っているとの報告はあるので、地域に出向く機会はできている。</p> <p>2. 運営推進会議や、加入している町内会の総会等に出席しているののでできていると思う。ただ利用者の方が潮見・台町等からも利用されているので、一人ひとりの町内会等の会議に参加する事は困難であろう。</p> <p>4. 質問の意味が分からなかった。それぞれの町内会の民生委員さんや隣近所の方が障害や認知症を持つ心配な方に対しては、気にかけて様子を見ている。</p> <p>施設としても、近所にどのような人が住まわれているかは把握できていないので、実際関わりはほとんどできていない。ただ、情報があれば何らかのお手伝いはできると思う。</p>	<p>町内会の行事やふれ愛サロンに職員・利用者が参加させていただき、地域の方々との交流や施設に対する協力体制作りを図る。</p> <p>利用者本人の暮らしを支える取り組みとして、網走市のイベントに出向いたり、季節ごとの行事や利用者の誕生会などを執り行い、みんなで一緒に楽しんでいただける取り組みを行う。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>			<p>1. 運営推進会議の中で事業所の取り組みは細かく説明がされている。</p> <p>2. 地域の心配な方が把握できていないので、話し合いにもならないのでは。地域でどこかが窓口になって行う事ではないかとの意見がある。</p> <p>3. 地域での（町内会等）取り組み自体が追いついていない状況なので、なかなか難しいことだと思う。町内会の中でも、言いやすい環境をつくる事が必要。町内会で困ったことがあれば市役所に相談。市役所からも町内会につながりがあればいいと思う。</p> <p>4. ビアレット等頻度が減ってきているので、改善されていると思う。</p>	<p>運営推進会議に参加していただいている地域の方やご家族に多くの意見や要望を出していただき、施設運営の向上に役立てていく。</p>

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>この地域で起こりえる自然災害を想定し、運営推進会議の中で地域の方々と協働しながら、避難訓練の開催計画に取り組み、実施する。</p>	<p>今年度は、管理者が5月と9月に交代したこともあり、具体的に自然災害における避難訓練の協議までには至らなかった。</p>	<p>0. 災害時の取り組みとして、数年前には何度か運営推進会議の中で話し合われたことがある。ただ、今年度は火災時の避難訓練の報告の無は受けている。</p> <p>1. 火災時の防災計画は以前運営推進会議の中で拝見している。</p> <p>2. 地域（町内会）では自然災害時の防災訓練はまだ執り行われていない。 自然災害（津波等の水害）の防災訓練は町内会単位で取り組んでいけないといけないであろう。</p> <p>3. 過去に避難訓練に地域住民として見学参加したことはある。今年度は訓練後の結果報告は受けている。</p> <p>4. 施設自体が利用者の事で、手一杯になると思うので、地域の（町内の）近隣住民が頼りになる存在になるのでは？地域との協力体制をどうつくるかが大事な事だと思うし、事業者だけでは大変だと思う。 地域の集まり（ふれ愛サロン）等に職員が参加して協力体制作りをしてみてはどうかとの意見があった。</p>	<p>H28 年度から津波や水害等を想定した一時的に避難場所へ避難する訓練を実施し、運営推進会議の中で、評価していただく。 災害時に施設と地域がお互いに協力できる内容を明確にし、災害時の協力体制を構築する。</p>
----------------------------	--	--	--	---